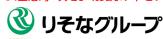
◎注意事項をよくお読み下さい



(米国FOMC)

りそなホールディングス 市場企画部

○概況

- ◆ FRBは1/30-1/31のFOMCにて政策金利の据え置きを決定した。据え置き は4回連続。決定は全会一致。
- ◆ パウエル議長は経済が概ね想定通りに展開した場合には利下げが適切になる とした一方、3月の可能性は高くないとも発言。
- ◆ OTの減速・停止については、3月に踏み込んだ議論が行われる予定。
- ✓ FRBは1/30-1/31のFOMC(連邦公開市場委員会)で、政策金利である FF金利の誘導目標を5.25~5.50%で据え置いた(全会一致)。4回連 続の据え置きとなり、声明文では追加利上げに関する文言が削除され、パウエ ル議長は政策金利がピークに達した可能性が高いと発言した。利上げの可能 性はほぼ消滅し、次の行動が利下げである可能性が高まった。
- ✓ 一方、声明文では「2%の物価目標達成に向け、より確かな自信を持てるま で利下げは適切ではないとの表現を記載し、市場の早期利下げ期待を牽制 した。パウエル議長の記者会見でも、3月利下げの可能性は高くないとのトー ンでの発言となった。
- ✓ 米国経済が想定以上に底堅く推移するなか、声明文には経済活動が「堅調 なペースで拡大していると書き加えられたが、パウエル議長は「高い成長率は 問題視していない」と発言し、成長の減速が必要としてきた従来の見解を微修 正した。
- ✓ 2022年6月から開始したOT(量的引き締め)については3月会合で踏み込 んだ議論が行われる予定だとパウエル議長は発言。利上げの終了・利下げの 開始と前後して、今後は圧縮してきたバランスシートの問題も注目度が増して いくと見られる。
- ✓ 市場では3月の利下げ織り込みが低下し、株価が下落した一方、5月以降の 利下げの可能性はむしろ高まった内容であり、金利には低下圧力がかかった。 今後は5月の利下げ有無が焦点に移行していくだろう。1月はFRB、ECBの利 下げの可能性が高まった一方、日銀の利上げの可能性も高まった月となり、春 から夏にかけてそれぞれが実際に行動に移していく過程では相場のボラティリティ 上昇とともに、方向性も大きく転換する可能性がある。

FOMCメンバーの景気・物価見通し(12月会合)

【出所】FRB

2024/2/1

	FRB見通し(中央値)								
	2023	2024	2025	2026	長期				
実質GDP	2.6↑	1.4↓	1.8	1.9↑	1.8				
2023年9月時点	2.1	1.5	1.8	1.8	1.8				
失業率	3.8	4.1	4.1	4.1↑	4.1				
2023年9月時点	3.8	4.1	4.1	4.0	4.0				
コアPCEインフレ率	3.2↓	2.4↓	2.2↓	2.0	2.0				
2023年9月時点	3.7	2.6	2.3	2.0	2.0				

PCE:Personal Consumption xpenditure、個人消費支出 期はコアではなく総合

FOMCメンバーの政策金利見通し(12月会合)※数字は人数、黄色は中央値

		2023		2024		2025		2026		Longer run 9月 12月	
	9月	12月	9月	12月	9月	12月	9月	12月	9月	12月	
6.500											
6.375											
6.250											
6.125			1								
6.000											
5.875											
5.750											
5.625	12		1		1						
5.500											
5.375	7	19	4	2	1	1					
5.250	1										
5.125			4	1	1						
5.000											
4.875			4	5	1		2	1			
4.750							_				
4.625			3	6	1		1				
4.500				- ŭ			-				
4.375			2	4		1					
4.250											
4.125					3	1	2				
4.000											
3.875				1	2	4	1				
3.750				-					2	1	
3.625					3	3		1			
3.500					3	<u> </u>			1	2	
3.375					3	5		1			
3.250	1				3	J		'	1		
3.125					1	2	2	4	<u> </u>		
3.000									1	1	
2.875					1	1	2	4	<u> </u>	1	
2.750						'		-4		1	
2.625					1		5	4	2	1	
2.500							1	1	8	8	
2.375						1	3	3	3	3	
2.250						- '	3	3	3	3	
2.125											
平均値	5.533	5.375	5.046	4.704	3.967	3.612	3.224	2.947	2.757	2.729	
中央値	-	5.375	5.046	4.704		3.612		2.947		2.729	
中犬狸	5.625	5.375	5.125	4.625	3.875	3.625	2.875	2.875	2.500	2.500	

◎注意事項

お問い合わせは、取引店の担当者までご連絡ください。

当資料に記載された情報は信頼に足る情報源から得たデータ等に基づいて作成しておりますが、その内容については明示されていると否とにかかわらず、弊社がその正確性、確実性を保証するものではありません。また、こ こに記載された内容が事前の連絡なしに変更されることもあります。また、当資料は情報提供を目的としており、金融商品等の売買を勧誘するものではありません。取引時期などの最終決定はお客さまご自身の判断でな されるようお願い致します。